

令和元年度上級講座（緑サポーター養成研修）実施要領

第1 目的

緑に関心の高い県民を対象に、地域の緑化の推進及び樹木の診断を行う者を養成するための講座（緑サポーター養成研修）を実施する。

第2 実施会場

第1回（7月20日）～第5回（8月24日）

県立中小企業人材開発センター（甲府市大津町 2130-2・TEL055-243-4916）

第6回（9月7日）

武田の杜サービスセンター（甲府市山宮町片山 3371・TEL055-251-8551）

第7回（9月21日）

現地研修：県指定天然記念物 本郷の千年ザクラ（南部町）他

閉講式：緑の相談所（甲斐市篠原 2456-4・TEL055-276-2020）

第3 定員・受講資格

30名（野外作業が可能な県内在住者で研修の全日程を受講でき、緑サポーターとして活動を希望する者）

定員に余裕のある場合は、1講座でも受講可とする。

第4 研修受講料

受講料は無料（ただし、緑サポーターの登録には（一財）日本緑化センター緑サポーター登録手数料3,000円・緑サポーター証発行手数料3,000円が必要）

第5 応募方法

●募集期間は6月14日（金）～7月17日（水）までとする。

●緑の相談所（TEL055-276-2020）に電話、あるいは緑の相談所ホームページ（<https://y-zouen.jp/midori/>）で申し込む。

先着順に受付。（定員になり次第締め切り）

第6 募集方法

パンフレットを各市町村役場・県関係施設等に配布し、新聞への募集記事掲載により参加を募る。

山梨県ホームページ、緑の相談所ホームページ及びフェイスブックに掲載する。

第7 研修日程及び研修の内容

- 第1回 7月20日(土): 開講式・オリエンテーション
「山梨の貴重木」「樹木の生理と森林生態」
- 第2回 7月27日(土): 「樹木の種類」「樹木の病気」
- 第3回 8月3日(土): 「樹木の病虫害及び農薬の扱いについて」
- 第4回 8月10日(土): 「緑のカーテン作り」「松くい虫対策」
- 第5回 8月24日(土): 「植栽基盤(土壌診断)」「植栽基盤(改良方法)」
- 第6回 9月7日(土): 「樹木の総合診断と報告書の書き方の概要」
- 第7回 9月21日(土): 「樹木の保護事例について・現地研修」・閉講式
- ※ 講師の都合により開講日、内容等、変更する場合があります。

第8 講師

- 第1回 7月20日(土)
「山梨の貴重木」 日本樹木医会山梨県支部支部長 久保田公雄(樹木医)
「樹木の生理と森林生態」 森林環境部県有林課 課長補佐 小松澤靖(技術士[森林部門])
- 第2回 7月27日(土)
「樹木の種類」 峡南林務環境事務所 主幹・林業普及指導員 依田勇二(樹木医)
「樹木の病気」 山梨県森林総合研究所 森林研究部部長 大澤正嗣(樹木医)
- 第3回 8月3日(土)
「樹木の病虫害及び農薬の扱いについて」 (株)アセラ 取締役 辻 俊明(樹木医)
- 第4回 8月10日(土)
「緑のカーテン作り」 山梨環境カウンセラー協会事務局 城野仁志
「松くい虫対策」 (株)津々美造園 代表取締役社長 堤 明伸(樹木医)
- 第5回 8月24日(土)
「植栽基盤(土壌診断)」 富士急建設(株) 造園部部長 萱沼昭一(植栽基盤診断士)
「植栽基盤(改良方法)」 (株)アセラ技建 石原啓邦(植栽基盤診断士)
- 第6回 9月7日(土)
「樹木の総合診断と報告書の書き方の概要」
元日本緑化センター技術部長・樹木生態研究会代表 堀 大才
- 第7回 9月21日(土)
「樹木の保護事例について・現地研修」 緑の相談所 角田信夫(樹木医)

第9 修了証授与・緑サポーター登録

6日以上の研修を修了した者には、県から修了証書を授与するとともに、希望者については「緑サポーター」として（一財）日本緑化センターへの登録事務を行う。

第4項に定める登録費用は各自で振り込み、登録書類は山梨県森林環境部みどり自然課で一括して（一財）日本緑化センターに提出する。

第10 その他

樹木医の指導の下で行う「緑サポーター」の活動が1年間に30日以上の場合には、その1年間に（一財）日本緑化センターが毎年実施している樹木医試験の受験資格に必要な実務経験年数に算入される。